

SCHOOL LIFE 11月

大川内伝統工芸「紙漉」継承

今年も、大川内地区コミュニティ協議会「人作り部会」の恒松孝二さんをはじめとした地域の方々、学校運営協議会の橋口進さんや山鹿政文さんなど多くの指導と支援をいただきながら、「伝統工芸継承」と同時に「卒業証書」となる「和紙作り」を実施してきました。

10月22日(月)

<生徒企画会議>

2年生中心で実施



11月6日(火)

<紙漉オリエンテーション>

役割分担など生徒自身で決定



11月7日(水)

<下草払い>

長期間活動のための準備



11月8日(木)

<梶の木採集>

恒松さんはじめ5名の支援



11月9日(金)

<梶の木切り>

釜で蒸すため適当な長さに切る



11月12日(月)

<蒸し>

梶木繊維を取り出すために蒸す



11月16日(金)

<川浸>

繊維に付着した皮等を川に流す



11月26日(月)

<黒皮とり>

純白の和紙作りには欠かせない



11月28日(水)

<たたき>

繊維を細かく粉碎して漉き易く



11月29日(木)

<なしかずら採集>

手漉き和紙に欠かせない「のり」



12月5日(水)

<手漉き和紙作り>

3年生にとって中学校生活最後



12月7日(金)

<乾燥>

校舎の窓に貼り付けて乾燥



文化祭

11月4日(日)の清々しい秋空の中、弁論や英語暗唱、合唱や劇など個人・学級などで毎日コツコツと努力してきた練習の成果を十分に発揮しながら、笑顔の絶えない「文化祭」を終えました。

また、コミュニティ・スクールとして3年目となりましたが、100人を超えるお客様に鑑賞していただきました。バザーや展示作品など大川内地区の皆様には、内からも外からも盛り上げていただき、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

さて今年、テーマ「つかめ 一瞬の輝きを 熱き 大川内魂」のもと、3学年ともに劇または劇仕込みの発表を披露するなど、生徒も職員も保護者・地域の方々も一体となって盛り上がりました。

生徒展示発表



舞台発表 (英語暗唱・弁論)



舞台発表 (劇など)



合唱 (PTA・ハビクロ・全校)



大川内地区展示作品



校内ロードレース大会

11月10日(土) 真っ青な秋空の下、校内ロードレース大会を実施しました。男子4.6km、女子3.5kmの距離を、生徒23名が完走することができました。また、前田正道さんはじめ大川内地区交通安全協会の7名にお世話になり、事故もなく安全に終わることができました。多くの保護者と地域の方々が沿道より大きな声援をいただき、ありがとうございました。結果は下記の通りです。

<大会結果>

- 【男子】** 1位 牧 義樹 (中3 歴代6位) 2位 川畑 陽介 (中1 歴代4位)
 3位 宮田 理玖
- 【女子】** 1位 池畑 光姫 (校内新記録) 2位 切通 朋香 (校内歴代2位)
 3位 金坂 陽菜穂

大川内地区交通安全協会	男女一斉にスタート	表彰式
		

市音楽発表会

11月14日、出水市音楽ホールにて「出水市音楽発表会」が開催されました。本校は、鶴荘学園との合同発表と単独発表の機会がありました。事前の鶴荘学園との合同練習や少年少女合唱団など出水市の合唱指導で活躍されている原口留美子先生にも指導を受け、自信を持って舞台へ立てました。

3年生は、中学校生活最後の舞台を全身で表現し、心から楽しみ感動できたと思います。

学校出発直前	直前レッスン	堂々とした舞台発表
		

地域奉仕作業

11月26日、生徒会本部を中心として地域清掃ボランティアを行いました。地域の町田誠二さん、山鹿政文さん、長濱博志さんの協力をいただきながら、急な階段や凄まじい量の落ち葉で足の踏み入れが困難な状況にあった「愛宕神社」を約2時間かけて清掃にしました。生徒も大川内の一員として役割を果たせて満足しましたが、地域の方々も喜んでいただけたと思います。

地域の支援者	Before	After
		

親子人権教室

11月16日（金）に、本校養護教諭の森田梨桂子先生を講師として、「親子人権教室」を実施しました。「SNS 使用時における人権問題と配慮について」というテーマで、SNS を使用する際に気をつけなければならないことを動画や資料をもとにして分かり易く講義しました。

誰もが気安く便利に楽しく使用できるけれど、SNS に関わるトラブルは年々増加傾向にあり、中学生を含めて、学生が加害や被害に巻き込まれるケースも増えていることや、自他の顔が見えないからこそ、他者を思いやること、逆に警戒することも大切であるという内容でした。

<生徒感想>

インターネットは便利なのがたくさんあるけど、その分使い方が難しいことがわかりました。自分の気持ちが伝わりにくいところやインターネットを使って、学生を狙った危ないものがあることが印象に残りました。気をつけないといけないところをたくさん知ることができたので、どうすればよいかしっかり考えてルールを作ることが大切だと思いました。



学校保健委員会 保健教室

11月22日（木）に、川内ヤクルト販売株式会社健康支援教室から柳原さんを講師としてお招きし、「保健教室」に引き続き「学校保健委員会」を実施しました。はじめは少し緊張気味でしたが、柳原さんのコミカルで軽快な話術に引き込まれ、とても和やかな雰囲気の中で、スライドや様々な資料を用いて分かり易くご講義いただきました。テーマは「腸内環境から健康を育むことの知識や大切さの理解を育み、『食べること』『食育』と同じように『出すこと』についての重要性を理解させる」と成長期にある中学生にとって貴重な2時間にわたるご講話でした。

